

シンポジウム

小規模な高齢者福祉施設の計画を 防火・避難の視点で考える

主催：日本建築学会 防火委員会 小規模な社会福祉施設の避難安全性能向上小委員会

後援：東京都社会福祉協議会、日本グループホーム学会、日本認知症グループホーム協会、日本防火技術者協会

日時：2018年3月5日（月）14:00～17:00

会場：建築会館3階会議室（東京都港区芝5-26-20）

高齢社会の進展に伴い、様々な高齢者福祉施設が建設されてきている。これら施設は幾度もの火災を契機として様々な防火・避難対策が取られてきており、一定の火災安全性は確保されている。しかし、近年多く建設されている小規模な福祉施設においては、住宅的な生活環境や少人数の職員など特有の対応が火災安全上求められる。

そこで、本シンポジウムでは、本小委員会がこれまでの調査・研究でまとめた成果をもとに、認知症高齢者グループホームを対象とした計画・設計時のよりどころになるであろう防火・避難計画に関する資料を提示し、幅広く意見を伺い討議する場としたい。

<プログラム（予定）>

- 趣旨説明 村井裕樹（日本福祉大学）
- 主題解説 司会：村井裕樹（前掲）
 - ①小規模な高齢者福祉施設の火災の現状 小林恭一（東京理科大学）
 - ②施設設計における防火対応 夏目勝也（夏目設計事務所）
 - ③設計マニュアルの提案1・設計者の資料として 若竹雅宏（鈴木エドワード建築設計事務所）
山村太一（モリタ宮田工業）
 - ④設計マニュアルの提案2・施設運営者・職員の資料として 栗岡均（日本消防検定協会）
- 質疑討論 司会：大西一嘉（神戸大学）
- まとめ 大西一嘉（前掲）

記録：岡田尚子（神戸大学）、南早矢香（パナホーム）

参加費：会員1,500円、後援団体会員2,000円、会員外2,500円、学生1,000円（資料代含む、当日会場でお支払いください）

定員：60名（申し込み先着順）

申込方法：Web申込み <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=613251> よりお申し込みください

問合せ：日本建築学会事務局 事業グループ 一ノ瀬

TEL 03-3456-2051 E-mail: ichinose@aij.or.jp